

ヒアリングにご協力頂ける各施術団体の皆さまへ（お願い）

<ヒアリングの概要>

- 平成 25 年度 第 2 回札幌市国民健康保険施術費制度あり方検討会では、施術団体の皆さま 4 団体様を対象にヒアリングを予定しています。
- このヒアリングでは、主に施術費の利用状況などについてご意見や各状況などをうかがい、今後の制度のあり方検討の参考とすべく行うものです。
- なお、並行して施術費を利用された市民の方を対象としたアンケート（実施中）のほか、その他の市民の方を対象としたアンケートも実施を予定しています。

<「ヒアリングシート」事前記載のお願い>

- 今回のヒアリングは、第 2 回検討会の中で 4 つの施術団体様を対象としていることから、あらかじめ概要等を事務局で取りまとめ、円滑に実施する予定です。
- つきましては、以下の諸点にご配慮いただき、事前に本シートを作成、送付いただきますようお願いいたします。

<ヒアリングの進め方>

- 第 2 回検討会では、各施術団体様毎に「ヒアリングシート」を取りまとめ、各委員に配布します。
- 当日のヒアリングでは、この「ヒアリングシート」を参考にして進行します。
- 当日の進行は、まず冒頭に各施術団体の説明（5 分程度）を行っていただき、引き続き各委員との質疑応答を行います。
- 4 団体の個別ヒアリングを終えた後、改めて全体を通しての質疑応答を行います。

<記載方法>

「ヒアリングシート」は、大きく分けて「団体について」と「全体の利用状況について」、「一会員（施術所）あたりの利用状況について」、「施術費の具体的利用状況について」、「施術費の評価・評判について」、「意見・意向について」の 6 つに区分しています。

●団体について

各施術団体の概要について記載願います。概要の記載については、パンフレットなどで代用（事務局への提供）いただいても構いません。

なお、当日は全体の概要に関して簡潔にご説明願います。

●全体の利用状況について、一会員（施術所）あたりの利用状況について

施術団体全体及び各施術所の利用状況について記載願います。利用者数等について別に資料等がありましたら、そちらで代用（事務局への提供）いただいても構いません。

当日は、これらを各委員にお示しいたしますので、特徴的な項目などに絞ってお話し下さい。

●施術費の具体的利用状況について（特に重要と考えています）

各施術所単位の具体的利用状況について記載願います。具体的数値などの記載が難しい項目が多いかと思いますが、「減少傾向」や「〇〇に比べて多い」など大まかな目安で構いません。具体的な内容、理由等は当日ご説明下さい。

また、事前に記載できない項目については、空欄のままで構いませんので、当日口頭でご説明願います。

●施術費の評価・評判について（特に重要と考えています）

施術費の評価・評判に関しても具体的な記載は困難と考えています。大まかな目安や傾向を記載いただき、当日は詳細をご説明願います。

なお、「施術の具体的効果」については、効果が高かった事例などをいくつか具体的に説明願います。

●意見・意向について

「ヒアリングシート」へはタイトル的な記載だけで構いませんので、当日施術費制度に関するご意見、ご意向などをお話し下さい。

<注意事項>

○記入できない項目については、空欄のままで構いません。

○記入欄が足りない場合は、恐縮ですが別紙（様式任意）をご用意願います。

○関係資料等がありましたら、記入欄に記載せずに当該資料の添付のみで構いません。

○他の施術団体様との整合性などから、事務局で修正や加工などを行う場合があります。

○当日のご説明は、原則この「ヒアリングシート」に従って進めて下さい。

●当日お話しいただいた内容は、原則そのまま議事録として取りまとめ、検討会資料として公開、ホームページにも掲載させていただきますので、あらかじめご了解をお願いします。

<「ヒアリングシート」の取りまとめ>

この「ヒアリングシート」の取りまとめは、下記団体が担当します。

不明な点等は下記宛てをお願いします。

●担 当

一般社団法人 北海道未来総合研究所（未来総研：みらいそうけん）

担 当：北嶋（きたじま）、黒木（くろき）

住 所：〒060-0807 札幌市北区北7条西1丁目 NS Sニューステージ札幌

電 話：011-716-0011 F A X：011-726-7533

メール：kitajima.masami@hifa.or.jp （北嶋）

Kuroki.kouichi@hifa.or.jp （黒木）

＜ 個別の記載方法（例示） ＞

区分	項目	内容	備考
団体について	団体名	団体名	<p>■当日は全体の概要について、簡潔にお話し下さい</p> <p>■代用できるパンフレット等ありましたら、事前にご提供願います</p>
	上部団体名	■記載例：一般社団法人全日本〇〇会	
	会員数	※正確な記載が困難な場合はおおよその数字で構いません ※うち視覚障害者の方の数もご記入ください	
	札幌市内の会員数	※同上（札幌支部会員約〇〇名など） ※うち視覚障害者の方の数もご記入ください	
	会員数の推移	※団体全体と札幌市内について、可能な範囲で具体的に記入して下さい ■記載例：全体の会員数は、1990年をピークに減少傾向も、札幌支部については通増 など	
	主な会員	■記載例：〇〇師 など	
全体の利用状況について	利用者数 ※施術費に限定せず	※可能なら当該団体全体と札幌全域などの利用者数をご記入下さい（おおよその数値でも構いません） ■記載例：2012年、同団体全体（北海道）で〇〇人、札幌支部では約●●人 など	<p>■当日は左の「項目」について、特徴的なものについてお話し下さい</p> <p>■代用できる資料等ありましたら、事前にご提供願います</p>
	施術費利用者数	※同上で、おおよその数値で構いません	
	利用者数の推移 ※施術費に限定せず	※これまでの利用者数の推移（増減）について、可能な限り数値を用いてご記入下さい ■記載例：2000年は〇〇人から、2012年は●●人と減少。1980年代までは増加傾向にあったが、以降減少傾向 など	
	施術費利用者数の推移	※同上で、おおよその数値で構いません	
	利用者の年齢層	※おおよそでも構いませんので、可能な限り数値を用いてご記入下さい ※全体と施術費のみの利用者で違いがある場合は、そのことも記載して下さい ■記載例：ほとんどが65歳以上で、うち65～69歳代、70～74歳代がそれぞれ2割、75歳以上が4割（全体と施術費のみで大きな違いなし） など	
	利用者の男女割合	※おおよそでも構いませんので、可能な限り数値を用いてご記入下さい ※全体と施術費のみの利用者で違いがある場合は、そのことも記載して下さい	
	利用者の利用割合	※おおよそでも構いませんので、可能な限り数値を用いてご記入下さい ■記載例：施術費が約1割、療養費が約7割、残りが自由診察 など	
一会員（施術所）あたりの利用状況について	利用者数とその推移	※一会員（施術所）あたりの利用者数とその推移について、可能な限り数値を用いてご記入下さい。おおよそでも構いません	
	施術費の利用件数	※おおよそでも構いませんので、可能な限り数値を用いてご記入下さい。療養費との比較（療養費の〇倍など）でも構いません	
	療養費の利用件数	※おおよそでも構いませんので、可能な限り数値を用いてご記入下さい。	
施術費の具体的利用状況について	利用者の今後の推移	※利用者の今後の動向（予想）などについてご記入下さい ■記載例：療養費は増加するが、施術費は減少する など	<p>■左の「項目」については、大まかな傾向や数値、割合のみの記載だけで構いません</p> <p>■具体的内容や理由等については、当日お話し下さい</p>
	利用者側の特徴	※「男性が多い」「高齢者が多い」など何かお気づきの特徴などがあればご記入下さい（特になければ不要です）	
	施術所側の特徴	※施術所によって施術費の利用が多いなどの特徴があればご記入下さい（特になければ不要です）	
	初回利用の	※おおよそでも構いませんので、可能な限り数値を用いてご	

	きっかけ	記入下さい ■記載例: 治療院から病院に紹介(推薦)するケースが○割程度、病院が治療院を紹介(推薦)するケースが○割など	■事前の記載が困難な「項目」については空欄のまま構いませんので、当日お話し下さい
	利用の理由	※おおよそでも構いませんので、可能な限り数値を用いてご記入下さい ■記載例: 療養費が使えないケースが○割、医療との併用希望が○割程度 など	
	利用する疾患	※おおよそでも構いませんので、可能な限り数値を用いてご記入下さい ■記載例: 神経痛が○割、リウマチが○割程度 など	
	利用する施術	※おおよそでも構いませんので、可能な限り数値を用いてご記入下さい ■記載例: はりが○割、マッサージが○割程度 など	
	平均的な利用状況	※最も平均的な利用状況(期間・回数等)について、可能な限り具体的にご記入下さい ■記載例: 最も利用が多いのが60歳代男性で、約○割が上限の6ヶ月、45回近くまで利用するが、延長はほとんど行われない など	
	1回あたりの時間	※1回あたりの平均的な施術時間について、おおよそでも構いませんのでご記入下さい	
施術費の評価・評判について	利用者の評判	※施術費利用者の平均的な評価についてご記入下さい ■記載例: 全体的に利用者の満足度は高い など	■左の「項目」については、大まかな傾向などタイトルの記載だけで構いません ■具体的内容等については、当日お話し下さい ■事前の記載が困難な「項目」については空欄のまま構いませんので、当日お話し下さい
	施術の具体的な効果	※特に効果があったと考えられる具体的な事例についてご記入下さい(詳細は当日お話し下さい) ■記載例: 事例①60歳代男性で、医療との併用で神経まひの症状を大幅に軽減した事例多数 など	
	医師との関係	※医師との日頃の関わりなどについてご記入下さい ■記載例: 書類上のやり取りのみで日常的関わりはほとんどない など	
	証明書同意書	※証明書・同意書について日頃感じていることをご記入下さい ■記載例: 証明書をもらうのに時間がかかる など	
	利用者側のメリット	※施術費を利用する利用者側のメリットで日頃感じていることをご記入下さい ■記載例: 本当に必要な利用者の金銭的負担が軽減されている など	
	施術所側のメリット	※施術所側のメリットで日頃感じていることをご記入下さい ■記載例: 施術所利用者数の底上げに役立っている など	
意見・意向について	制度に関する意見	※施術費制度に関する意見・要望など、ポイントをいくつか絞って記載して下さい	■左の「項目」については、タイトルの記載だけで構いません ■具体的内容等については、当日お話し下さい
	その他意見	※その他意見などありましたら記載して下さい	

※実際の記載に際して記入欄が足りない場合は、恐縮ですが別紙(様式任意)をご用意いただき、ご記載願います。

※関係資料等がありましたら、記入欄に記載せずに当該資料の添付のみで構いません。

＜ 「ヒアリングシート」 配布様式（表案） ＞

区 分	項 目	内 容
団体について	団体名	
	上部団体名	
	会員数	（うち視覚障害者 名）
	札幌市内の会員数	（うち視覚障害者 名）
	会員数の推移	
	主な会員	
全体の利用状況 について	利用者数	
	施術費利用者数	
	利用者数の推移	
	施術費利用者数の推移	
	利用者の年齢層	
	利用者の男女割合	
	利用者の利用割合	
一会員（施術所） あたりの利用状 況について	利用者数とその推移	
	施術費の利用件数	
	療養費の利用件数	

※記入欄が足りない場合は、別紙をご用意、ご記載願います。また、既存資料の添付でも構いません。

＜ 「ヒアリングシート」 配布様式（裏案） ＞

区 分	項 目	内 容
施術費の 具体的利用状況 について	利用者の今後の推移	
	利用者側の特徴	
	施術所側の特徴	
	初回利用のきっかけ	
	利用の理由	
	利用する疾患	
	利用する施術	
	平均的な利用状況	
	1回あたりの時間	
施術費の 評価・評判 について	利用者の評判	
	施術の具体的効果	
	医師との関係	
	証明書・同意書	
	利用者側のメリット	
	施術所側のメリット	
意見・意向 について	制度に関する意見	
	その他意見	